

KUZUHA MALL×一般社団法人Clan PEONY津軽 「青森・津軽ツナガルマルシェ」を開催！

株式会社京阪流通システムズ（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：松下靖）が運営する京阪電車 樟葉駅に隣接のショッピングモール KUZUHA MALL（大阪府枚方市楠葉花園町15-1）は、2026年8月8日（土）、9日（日）の2日間、本館ミドリノモール1階グランドアトリウムにて「青森・津軽ツナガルマルシェ」を開催いたします。2023年にKUZUHA MALLのリニューアルプロモーションの一環として青森県津軽地域14市町村の観光地域づくりを推進する一般社団法人Clan PEONY津軽との取り組みを行ったことがきっかけとなり、今回で5回目を迎える本イベント。前回開催時にもたくさんのお客さまにご来場いただき、津軽地域の商品、文化、観光地としての魅力をお伝えすることができました。今回も同地域の魅力を知っていただく機会をつくり、DMO（観光地域づくり法人）の主目的となる観光誘客のPRを行います。

今回の「青森・津軽ツナガルマルシェ」では、津軽地域の特産品を数多く取り揃えた物販を中心に、2025年7月に連携協定を締結した黒石市のブースを設置する他、黒石市出身のドラマー「にゃんごすたー」のステージイベントなども開催いたします。

なお、この取り組みは、京阪グループが推進する、「SDGs を実現するライフスタイル」を企画・提案する「BIOSTYLE PROJECT」の一環です。

「青森・津軽ツナガルマルシェ」概要

開催期間：8/8（土）、8/9（日）10:00～21:00 ※最終日のみ20:00終了

開催場所：本館ミドリノモール1階グランドアトリウム

開催内容：青森・津軽の夏を彩る「金魚ねぶた」をモチーフとしたお土産ブランド「謹製 津軽たんげ」をはじめ、津軽地域の風土が育んだりんごや山菜の加工品、伝統工芸品など、津軽の魅力が詰まった特産品の販売と観光PRで、関西と津軽をつないで盛り上げます。



過去の実施の様子

Press Release

2026年7月8日

株式会社京阪流通システムズ

おすすめ・限定品ピックアップ

- お土産ブランド 謹製 津軽たんげ
 松屋銀座が手掛ける青森県津軽地域のお土産ブランド「謹製 津軽たんげ」。セミドライりんごやりんごジュースなど、金魚ねぶたをモチーフにしたかわいいパッケージで津軽地域の魅力的な商品を販売いたします。



- アップルパイ
 各日数量限定、各種 600 円（税込）にてアップルパイを販売いたします。言わずと知れた日本一のりんごの産地で手作りされたアップルパイを今回は厳選された 4 店舗からお届けします。



【黒石市ブース】

- 黄美香（きみか）メロン
 過去 3 回登場し、大変人気の希少なメロンが今年も登場します。「黄金のメロン」「お月見メロン」とも呼ばれ、平均糖度が 16 度以上という上品な甘みと高い香りが特徴です。



- 菊乃井特別純米酒 720ml
 関西では販売していない日本酒を今回は特別に販売いたします。青森県産酒米「華吹雪」を 100% 使用した辛口ですっきりとした味わいの特別純米酒です。



※内容は都合により予告なく変更になる場合がございます。

※写真はイメージです。

※20歳未満はアルコール類の購入不可。飲酒運転および20歳未満の飲酒は固く禁じられています。

※20歳未満の飲酒防止のため、スタッフが年齢確認をさせていただく場合がございます。

※アルコール類を購入いただく際は専用のレジにてお支払いいただきます。

ステージイベント

- にゃんごすたー ドラム演奏
 2024年、2025年と会場を盛り上げてくれたにゃんごすたーが今年も KUZUHA MALL にやってきます。
 開催日時：8/8(土) 1部 12:30～／2部 14:30～
 <にゃんごすたー プロフィール>
 青森県黒石市出身のドラマー。猫科。
 白猫に戻るためにハリウッドを目指して世界中を冒険中。



Press Release

●佐藤晶 津軽三味線演奏

青森県黒石市出身の津軽三味線奏者で、2025年7月に行われた津軽三味線全日本金木大会の最高賞 仁太坊賞を受賞した佐藤晶（さとうしょう）による生演奏披露を行います。

開催日時：8/9(日) 1部 11:30～/2部 14:30～

<佐藤晶 プロフィール>

じょんがら節の発祥地 黒石市出身で、14歳より津軽三味線を始める。様々な賞を受賞しており、多方面で活躍しながら津軽らしい音色の追求に取り組んでいる。



※イベントは都合により予告なく内容を変更・中止する場合がございます。

※写真はイメージです。

京阪流通システムズと青森県津軽地域の取り組みについて

京阪流通システムズでは、2021年より百貨店 松屋銀座を運営する株式会社松屋の「デザインで繋ぐ、地域共創装飾プロジェクト」に賛同し、クリスマスや夏のシーズン装飾、施設のリニューアル販促などでコラボレーションを行ってきました。この取り組みでは、松屋銀座の館内装飾で使用したものをリユースすることで循環型の社会を見据えた装飾の在り方を提案しており、このプロジェクトに賛同したことをきっかけにさまざまな地域の方々と関わりをもち、地域共創・地域貢献のバトンをお預かりし、商業施設という「場」を活かした発信を行っています。その数あるご縁の中で、特に青森県津軽地域のみなさまとは2023年のKUZUHA MALLのリニューアル販促でのコラボレーション以降、毎年「津軽ツナガルマルシェ」の開催とともに観光PRや文化体験ワークショップなどを実施してまいりました。関西エリアの方々への青森県津軽地域の魅力発信、おいしい食べ物との出会い、観光への興味関心促進などを続けていく中で、過去KUZUHA MALLを彩ってきた「ルビンのこけし」「にゃんごすたー」などを生んだ黒石市とは、さらなる文化交流を図るべく2025年7月に文化交流による持続可能な地域活性化に向けた連携協定を締結。地域の活性化を目的としてこれまでより一歩進んだ協力関係の実現に取り組んでいます。



2023年春 ルビンのこけし



2023年夏 ねぶた展示



2024年夏 金魚ねぶた展示

●一般社団法人 Clan PEONY 津軽について

青森県津軽地域の14市町村（弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、鱒ヶ沢町、深浦町、西目屋村、藤崎町、大鰐町、田舎館村、板柳町、鶴田町、中泊町）で構成する地域DMO（※）で、「観光人材の育成」と「地域の稼ぐ力を引き出す仕組みづくり」を目指して活動しています。

参考URL：<https://www.trip-tsugaru.com/about/>

※DMO：地域の多様な関係者と協働し、科学的アプローチを取り入れた観光地域づくりの司令塔となる法人

●黒石市について

津軽弁で「心地よい」という意味をあらわす「あずましの里」として知られており、豊かな歴史を代々守り続けてきました。中でも江戸時代に誕生した中町こみせ通りはその歴史と保存状態から、「重要伝統的建造物群保存地区」、「日本の道100選」に選ばれ、夏は日差し、冬は吹雪から黒石の人々を守ってきました。また、伝統的な祭り「黒石よされ」は毎年8月に開催され、大勢の踊り子により夜遅くまで踊られます。流し踊りだけでなく、廻り踊りは観客を巻き込んでの盛り上がりとなります。

参考URL：<http://www.city.kuroishi.aomori.jp/>

**SDGsを実現するライフスタイルを提案する
京阪グループの「BIOSTYLE PROJECT」について**

健康的で美しく、クオリティの高い生活を実現しながら、SDGsの達成にも貢献していく。京阪グループでは、そんな循環型社会に寄与するライフスタイルを「BIOSTYLE(ビオスタイル)」として展開し、お客さまにご提案しています。規制や我慢だけから生まれる活動ではなく、“人にも地球にもいいものごとを、毎日の生活の中に、楽しく、無理なく、取り入れていくことができる明るい循環型社会の実現”に貢献するため、京阪グループにできる様々な活動を推進していきます。

▶「BIOSTYLE PROJECT」について詳しくはこちら <https://www.keihan.co.jp/corporate/sustainability/biostyle/>



■会社概要

商号：株式会社 京阪流通システムズ
代表者：代表取締役社長 松下 靖
本社：〒540-0032 大阪市中央区天満橋京町1-1 KEIHAN CITY MALL 3F
TEL：06-6944-3087
FAX：06-6944-3047
設立：2002年8月8日
事業内容：ショッピングセンター等の商業施設の経営、プロパティマネジメント事業
資本金：100百万円
URL：<https://www.mall-keihan.co.jp/>

■施設情報

KUZUHA MALL
住所：〒573-1121 大阪府枚方市楠葉花園町15-1
TEL：072-866-3300 (代表)
アクセス：京阪電車「樟葉」駅下車すぐ
駐車場：約3,000台 (有料、お買い物での優待あり)
営業面積：約72,000㎡ 店舗数：約240店舗
URL：<https://kuzuha-mall.com>